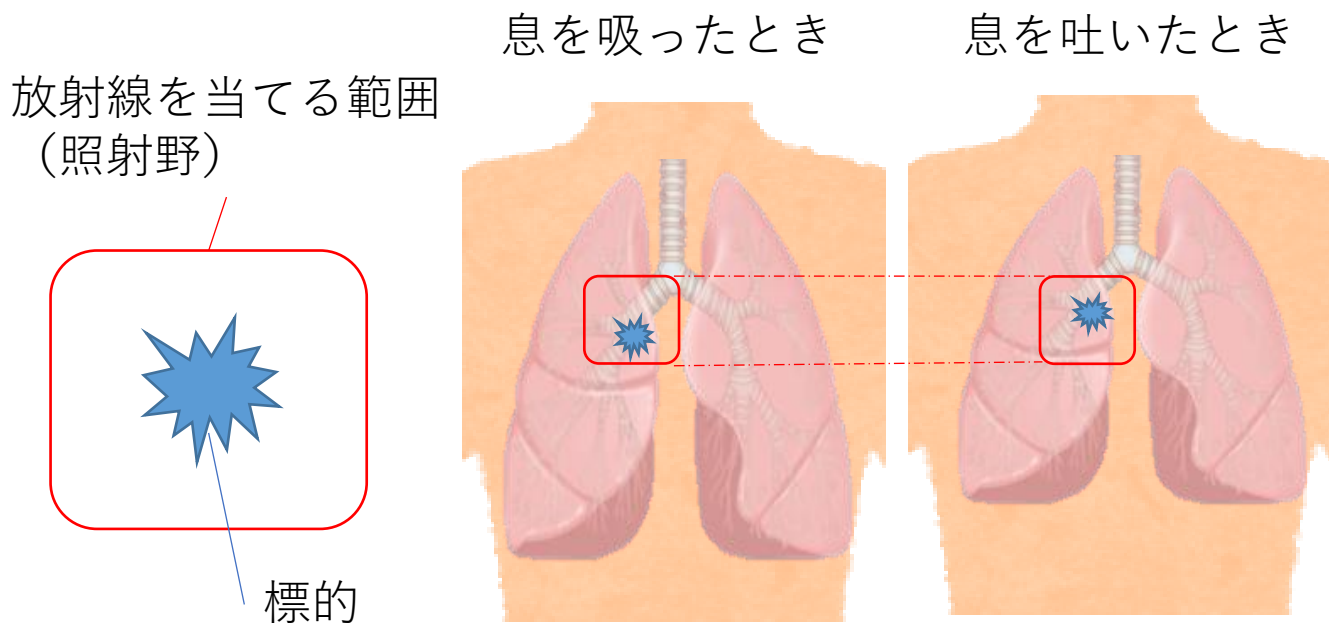


**Q. 息を止めなくても、大丈夫でしょうか。
呼吸によって、位置が変わらないでしょうか。**

**A. 放射線が当てたいところから外れないように、
生理的な動き（呼吸、腸の動き、嚥下、心拍
など）を加味して計画を立て照射しています。**

例として肺の近くにある病変の場合、下の図のように、
息を吸ったときと息を吐いたときで治療したい病変は多
少動きますが、その動きを考慮した放射線の照射範囲を
設定し、治療します。

(治療する部位によっては息止めの指示を行う場合もあります。)



計画CTを撮影する際、ゆっくりと撮影して呼吸による
病変の移動範囲も確認しています。